



hida

広報

ひだ

町木



第12号
肥田町
郷づくり委員会
H11. 1.10発行

年頭にあたって

自治会長 薩摩 幸男

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。町内の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。昨年中は自治会の運営活動等につきまして、格別のご理解と、ご協力をいただきまして誠に有難く厚くお礼を申し上げます。一九九九年文字どおり二十世紀最後の年を迎えるにあたり、昨年はいろんな意味で激動の一年でありました。政治家、財界における、不正、汚職、企業のリストラ、倒産、最悪の失業率等という暗いニュースばかりに明け暮れ景気回復への道は、まだまだ険しいようです。加うるに異常気象、毒入りカレー事件までが追い打ちをかけ、私達の回りには、明るい話題がありませんでした。併し乍ら、このようなことは吾々の力ではどうすることも出来ません。西川きよしさんの云われるように「自分達にも出来る小さな事からコツコツと」をモットーに微力の積み重ねによって、この世紀末を少しでも明るく、正常な方向に位置づけの出来る年であることを念じると共に二十一世紀への足がかりとしたいものです。皆さんも「先ず肥田町から」を合言葉に現在進行中の諸行事の遂行に、倍旧のご支援を賜りまして、希望ある未来の構築に些かなりとも、役立てる努力を致したい所存であります。最後になりましたが町内皆様の今後益々の、ご活躍とご健勝をお祈りしつつ新年の挨拶にかえさせていただきます。

民生児童委員を顧りみて

藤野 英子

町の皆様のご支援のお陰をもちまして未熟な私も民生、児童委員三年間の任期を終えさせていただきます。ご協力に心から厚くお礼申し上げます。顧りみますと、平成七年十二月、大先輩の後をうけて、民生、児童委員の大任を仰せつかりました。私が今日も参加していますボランティアグループはほえみは、高令者や身障者とのふれあいの中で、安心快適な時間のお手伝いをする形であります。今度の職務は市の福祉行政、制度の恩恵をいかにうまく個々の対象者の生活の中に組み入れ、快適な暮らしへの一助にしようとする努力にあると思います。私は私なりに慣れないまま一歩ずつ特に老夫婦世帯や独居老人宅への友愛訪問、身障者の状況把握からはじめ、市の福祉事務所、市の社会福祉協議会等との連携を密に対応を考え歩いて参りました。私のアプローチにも当初は皆様が遠慮がちに受けとめられ、戸惑いもありましたが、次第に胸を開き合える仲間もなつて頂き、本当に一ツツご一緒に考え少しでも前に進める事が出来喜んでいきます。

これからの我が町、肥田町も独居老人、老夫婦世帯の増、昼間老人のみの留守宅など増えて来ます。よりヨコの連がり、支援活動が大切になつてくると思います。幸いに肥田町には町独自の福祉部が生まれ、女性の部員も起用、活動され、又町民の方々も福祉行事にも積極的なご参加があり、福祉の心の広がり嬉しい限りに存じます。これからも自治会各種団体、民生、

子どももちつき大会

郷づくり伝承部

児童委員の連携のもと助け合いみんなが住み良い町への発展を心から願っております。

去る12月23日には、郷づくり伝承部の事業として、子ども会・カンガルークラブのみんなで、「もちつき大会」を行ないました。子どもたちは、おじさんの指導で、手馴れない杵やれんげなどを使い、賑やかな中に力一杯のもちつき体験をしました。まるめたお餅にきな粉をつけ、ホッカホカのおもちを味つて舌鼓をうち、楽しいひと時を過ごした。



自治会・郷づくり委員・ご夫人方、子ども会役員の方々ご協力ご苦労さまでした。

子どもの感想

大村 将司

今日、もちつき大会をして思ったことは、思ったより楽しかった。みんなで協力して、がんばってすく楽しかった。



藤野 直樹

きょうは、もちつき大会をしました。もちつきは、思うとおりのうまつけませんでした。みんなできょうけんめいだった。みんなでおもしろかったです。

成宮 裕斗

肥田町の子どもたちやたくさんの方が公民館に集まって協力し合つて、もちをついたり、たもちをまるめたり、もちにきなこをつけたり、分たんでできたことは、たいへんすこいと思つた。みんなで作つたおちは、とてもおいしかった。

かった。

藤野 千秋

今日は、もちつきをしました。みんなで協力して、もちをついたり、きなこをつけてたのしいもちつき大会でした。

おちは、みんなであつたので、とってもおいしかったです。

また、みんなで楽しい思い出をつくりたいです。

『除夜風景』

崇徳寺住職 高瀬 俊英

百八つの煩惱を除去するという除夜の鐘を撞き終え、今年もめでたく元旦を迎えることができました。

大晦日の深夜十一時半から撞きはじめて、撞きおさめが元旦の零時をまわりますから、この頃になると寺の境内のあちこちで「おめでとう、本年もよろしく」のあいさつが飛び交います。

子どももふくめて四、五十人の撞き手となり、従来にくらべるとぐんと増えました。「外人住宅」にも案内しておいたのですが、日本語でたたためか誰も来られませんでした。しかし、今回は、成宮商店の長女美津子さん（名古屋市在住）のところでホームステイしているオーストラリアの「ルー」ちゃん（十六歳女子高生）が、成宮ご家族と一緒に鐘撞きに参加されました。二女好美さんの通訳でストロップで暖をと

りながら、「桃信」さんの甘酒をはじめてちょっぴりたしなみ、日本の伝統的な風習に至極ご満悦の様子でした。



風 緑

昭和三年肥田に生れ縁あって肥田を離れ隣在所に住んで四十余年、半世紀近く歳月が流れ、すでに古希もすぎた私でも近くにいても生れ故郷は懐かしいものです。

西町をよく通る時、昔も今も変わらない肥田の街並みは、道路幅が広く車社会の今日でも充分活用でき他の町村にみられない整然とした街並みが何時も羨しく思っております。この度広報に投稿と云われ肥田について私なりの想い出を少し書かせてもらいます。

肥田町史にも記されている水攻めと肥田城に関わる防御の為築かれた土塁のお蔭で昭和二十五年のジェーン台風だったと思います。が宇曾川が石橋辺りで決壊した時、私の実家の裏は大洪水となり、今にも我家が大水に巻込まれるかと思つたが土塁で防御され、大水は激流となり一挙に隣りの百々町向つて流れ込み、肥田は大洪水から免れたのです。

これも歴史の一環として先人の貴重な遺産として後世に残ることを思います。

私が腕白少年として過ごした頃の特に印象深く心にとる音風景としていくつか思い浮かべてみたいと思います。

先ず機械の音、子供が自転車のリームを転がす音、缶詰めの缶を足にはいて走る音、夕暮れ歌い乍ら廻った夜番の拍子木の音、大八車の通る音、藁打ちの音、脱穀機の音、もちつきの音、今日、耳にできない音はまだまだあると思いますが、時代の変遷とはいえ本当に懐かしき思い出されます。

最後になりましたが町史発刊に際し町民挙つての御努力と御苦労に対し心より敬意を表し、肥田町の益々の発展と町民各位のご健

康とご多幸をお祈り申し上げます。

大村捨三氏・弟 西村 和平

(愛知川町川原)

宇曾川クリーン活動

自治会環境部 郷づくり委員会

十一月二十四日郷づくり委員・自治会役員及び環境部員によつて早朝よりゴミ拾いを実施しました。牛ヶ瀬近くの竹藪に不届き者による不法投棄があつて昼前まで全員汗を流しました。

宇曾川堤防の清掃作業に参加して

私たちの町肥田は、

宇曾川の沿線の町です。昔は上流より穀物や商品を船で運搬する為利用されてきた。しかし現代では宇曾川の役目も一変して、農業用水や生活排水として、又堤防は人々の遊歩道など私どもが自然に触れる身近な公園になってきました。しかし、この公園は地元の人だけでなく、他の県や町の人々が釣りや、桜見物など、様々な形で多くの人々に利用されている。



先般も例年のごとく、自治会、郷づくり役員で堤防の缶ひろいを実施しましたが、目に余る不法投棄物がありました。私どもを始め、公園、堤防を利用する一人一人が、互い気持良い快適な公園に遊歩道にしたいという心を持てば、空缶の投げ捨てや、ごみの不法投棄は無くなる筈です。自分



で出したごみは持ち帰る。ごみの不法投棄などもつてのほか、ひとりひとりの認識が第一です。今日から気持ちよい公園づくりを目指しましょう。

自治会環境美化委員 松村 基男



日曜学校を再開して

興輪寺住職 松枝 義人

久しく途絶えていた日曜学校を再開して、20年余りが過ぎようとしている。当初は、月1回、日曜日に時間を定め、「正信偈」のおつとめの練習を続けてきました。

世情も変わり、参加の子ども達も高学年に進むと、少年団活動や、種々の行事の関係でやむなく欠席が多くなつてきた。このことから、毎年、夏休み期間に毎朝実施される、朝起きラジオ体操後、帰宅前に寺院に集まつて約一カ月間、連続して学校を開くことにしました。

「継続は力なり」と申します。子ども達にとつて、連続の「正信偈」のおつとめは、見違えるほど上達しました。終了後は夫々ゲーム・パズルなど暫し、友だち同志で遊びを楽しみ帰宅します。先般、子ども達の家族より、「子どもが自信をもつて、お内仏の前に座し、おつとめをする姿を見ると、こちらが教えられます」などと聞き、今日までの労が無駄でなかつたことを思う此の頃です。

恒例の「報恩講」には、事前に父母同伴

の子ども報恩講を行います。当寺が10数年来講師としてお招きの先生よりお話を頂いていますが、お言葉に、「最初の頃に比べ、子供たちのお勤めは、自信をもつて立派にできる。」とおほめをいただきました。

私どもは、おつとめを通してのみ、仏さまと関係をもつことができます。これからも日曜学校を通し、み仏に帰依する人間に育つてほしいものです。

優勝おめでとう!

稲枝地区卓球大会!

去る1月17日稲枝地区卓球大会が開催されました。

肥田町は、Dゾーンで優勝の栄冠を得ました。滝政久体育部長はじめ選手のみならずご苦労さまでした。

出場選手

元持光正・大村敏男・鶴野勝彦・伊関健司
大塚勝治(監督)・宮川真由美・大村町子
滝 幸子

以上8名のみなさんでした。

自治会体育部

お誕生おめでとう

なまえ 生年月日 父の名
陸ちゃん 平成10・12・1

薩摩早志さん

